

六団体剣道錬成大会

- 1 目的 札幌剣道連盟職域団体の強化錬成と親睦を図ることを目的とする。
- 2 主催 札幌剣道連盟
- 3 期日 令和8年 1月18日(日) 午前9時30分 開会式
午前11時30分 合同稽古会(予定)
- 4 場所 札幌市東区体育館
札幌市東区北27条東14丁目3-1 Tel 751-5250
- 5 実施内容 次の六団体別のチームによる団体試合及び合同稽古を実施する。
 - (1) 教職員
 - (2) 警察職員
 - (3) 矯正職員
 - (4) 官公庁職員 (道庁・市役所・消防・自衛隊・北大職員・郵政等)
 - (5) 実業団等 (JR北海道・道銀・NTT・ホクレン・北電等)
 - (6) 学 生 (原則4大学以上の合併チームとする)
- 6 チーム編成等
 - (1) 札幌に居住する者を原則とするが、チーム編成上止むを得ない場合に限り3名以内の札幌近郊の居住者を認める。
 - (2) 監督1名
 - (3) 対戦選手は9名とし、チームの選手人員数及び段位等に制限はない。
 - (4) 次鋒選手は女子とする。
 - (5) 対戦ごとのオーダーは自由とするが、段位順にチームを編成すること。
 - (6) なお、オーダーは当該試合前に提出すること。
- 7 監督の任務
 - (1) 開会式前の組み合わせ抽選及び選手変更等の報告や事務連絡。
 - (2) 試合終了後、優秀選手の選出。
- 8 試合方法等
 - (1) 6チームを2組に分け、3チームのリーグ戦を行い、各1位チームによる決勝戦を行う。
 - (2) 試合時間は4分3本勝負とし、勝負の決しない場合は引き分けとする。
 - (3) チーム間の勝敗は次の順序で決する。
 - ア 勝者数の多いチーム。
 - イ 勝者数が同数の場合は総取得本数の多いチーム。
 - ウ 勝者数及び総取得本数が同数の場合は代表者戦を行い勝敗を決する。代表者戦は4分1本勝負。勝敗が決しない場合延長は時間を区切り勝敗の決するまで行う。

(4) リーグ戦のチームの順位は次の順序で決する。

ア 勝数の多いチーム。

イ 勝数が同数の場合は、勝者数の多いチーム。

ウ 勝者数が同数の場合は、総取得本数の多いチーム。

エ 以上によっても1位チームを決定することができない場合は、代表者戦により決定することとし、前記(3)ウと同じとする。

- 9 表彰 (1) 優勝及び準優勝団体を表彰する。
(2) 優勝団体に菅原恵三郎杯(持ち回り)を授与する。
(3) 準優勝団体に木村雄一杯(持ち回り)を授与する。
(4) 優秀選手として、6名を表彰する。

10 優秀選手の選考 選考委員(役員・監督)により、優秀選手を予選リーグの内容により選考する。

11 合同稽古について 参加選手の他、若手有望選手の強化を兼ねた、1時間程度の合同稽古会を実施する。

12 懇親会の開催 実施する。(場所は未定)

- 13 申込方法 (1) **申込締切** 令和7年12月11日(木) **必着**
(2) 参加料 無 料
(3) 申込先 「札幌剣道連盟事務局」宛

〒064-0931

札幌市中央区中島公園1-5 中島体育センター内 Tel561-4532

※ 開局日 火・木・土曜日(9:00~16:00)